

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：労働費 項：職業訓練費 目：職業訓練校費

## 事業名 技能向上訓練費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 労働雇用課 人材育成係 電話番号：058-272-1111 (内 3126)

E-mail: c11367@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,960 千円 (前年度予算額：2,574 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,574	1,253	0	0	0	0	0	0	1,321
要求額	2,960	1,446	0	0	0	0	0	0	1,514
決定額	2,960	1,446	0	0	0	0	0	0	1,514

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

在職労働者の技能向上を目的として、事業主・事業主団体等における職業訓練の実施状況を把握し、事業主・事業主団体が自ら実施することが困難である職業訓練を国際たくみアカデミー職業能力開発校(美濃加茂市)及び木工芸術スクール(高山市)において実施する。

### (2) 事業内容

- ・技能向上訓練 (施設内訓練・施設外訓練)  
短期課程在職者コース 43コース
- ・技能向上訓練 (訓練支援)  
在職者コース (12時間未満) 3コース

### (3) 県負担・補助率の考え方

職業能力開発促進法に基づき、事業主及び労働者に対する職業能力の開発・向上のための訓練であり、県に設置している職業能力開発施設が実施するため、県において負担する必要がある。

職業能力開発促進法第95条に基づき交付されている交付金を当事業に充てることとしている。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	1,785	講師報償費
旅費	183	講師費用弁償、連絡旅費
需用費	948	訓練材料
役務費	44	通信運搬費、保険料
合計	2,960	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第10次岐阜県職業能力開発計画

第4 職業能力開発の基本的施策

3 産業界のニーズに対応した人材育成

(2) 技能振興、技能継承

(2) 後年度の財政負担

後年度も同様に実施していく。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 事業主、事業団体及び在職者等のニーズを把握し、事業主、事業団体で実施困難な在職者訓練を計画し実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
在職者訓練受講者数	(H )	337人 (H28)	325人 (H30)	435人 (R1)	693人 (R2)	62.8%
	(H )	(H )	(H )	(H )	(H )	%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）  
 技能向上訓練（施設内訓練・施設外訓練）  
 短期課程在職者コース 43 コース  
 技能向上訓練（訓練支援）  
 在職者コース 3 コース

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果  
 事業主、事業団体及び在職者等のニーズを把握し、事業主、事業団体で実施困難な在職者訓練を実施した。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</li> </ul>	
(評価) ○	職業能力開発促進法に基づき、事業主及び労働者に対する職業能力の開発・向上のための訓練であり、県に設置している職業能力開発施設が実施する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) ○	事業主及び事業団体からのニーズに基づき訓練を計画・実施しており有効である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価) ○	対象職種の業界に対し、訓練の要望を聞き、それに合わせた訓練を実施している。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 企業や事業団体からのニーズにきめ細かく応えた各種訓練を企画するために、レディメイド型訓練に加え、オーダーメイド型訓練の充実を図って行く必要がある。</li> </ul>
---

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 企業アンケート等により求められる訓練メニューを把握するとともに、オーダーメイド型訓練を充実させ、企業在職者の職業能力の開発・向上に努めていく。</li> </ul>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	無し
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	無し